



日本バルブコントロールズ株式会社

製品仕様・取扱説明書

電動操作機 AE1 AE2 シリーズ

SP-1516

本製品を正しくご使用いただけますよう本書を最後までよくお読みください。

概要

強力モータ使用の高性能電動操作機。

シンプルな構造は取扱いが簡単で故障がありません。

各種制御基板が用意され、幅広い高度な制御が可能。

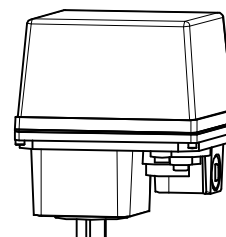
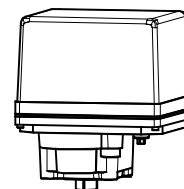
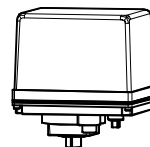
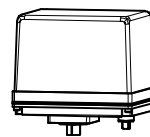
a 接点入力・ドライ接点信号形、DC24 V 電源用等、用途に応じ各種シリーズが用意されています。(DC24 V は AE2-120 / 360 のみ対応)

AE-120 / 300 / 600 / 02K / 06K 型電動操作機はセルフロックが可能。

バタフライバルブ用として最適です。

AE1 : AC 電源用

AE2 : AC / DC 電源用



製品コード

AE1 - □□□ - □ - □□□
 AE2 - □□□ - □ - □□□
 (1) (2) (3) (4)

(1) 操作機型式

AE1
 AE2

(2) 定格出力

120
 300
 360
 600
 700
 02K
 06K

(3) 電源電圧

1 : AC100 / 110 V
 2 : AC200 / 220 V
 0 : DC24 V

(4) オプション

L0 : 補助リミットスイッチ
 L2 : 補助リミットスイッチ

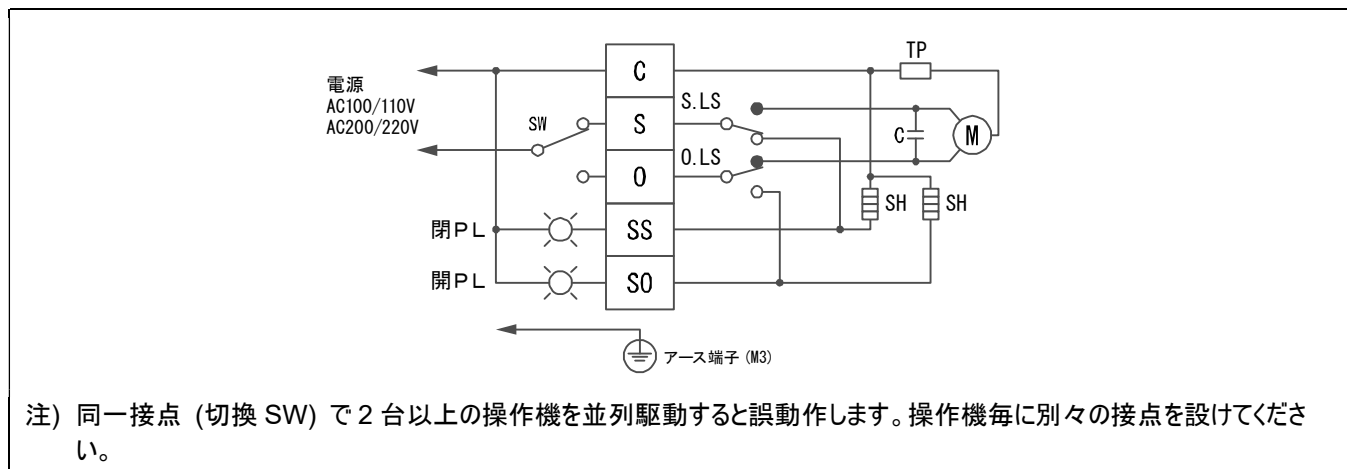
電動操作機仕様

三方弁の場合: 閉 / ポジション①、開 / ポジション②

AE1 シリーズ

分類	ボールバルブ、バタフライバルブ用					ボールバルブ専用	
型式 (□: 電源コード)	AE1-120-□	AE1-300-□	AE1-600-□	AE1-02K-□	AE1-06K-□	AE1-360-□	AE1-700-□
電源	AC100 / 110 V ±10 % 50/60 Hz (電源コード: 1) AC200 / 220 V ±10 % 50/60 Hz (電源コード: 2)						
定格トルク [N·m]	12	30	60	200	600	36	70
開閉時間 [s]	10 / 8.5 (50/60 Hz)	7.2 / 6 (50/60 Hz)	15 / 12 (50/60 Hz)	30 / 25 (50/60 Hz)		7.2 / 6 (50/60 Hz)	15 / 12 (50/60 Hz)
消費電力 [VA]	19	60		110	350	60	
モータ	シンクロナスモータ	リバーシブルモータ メカニカルブレーキ (内蔵式)				リバーシブルモータ	
モータ保護	サーマルプロテクタ式						
制御方式	電源振替入カ式						
動作	SW が S 側で出力軸が時計方向回転で閉。閉位置で S. LS 作動し閉 PL 点灯。 SW が O 側で出力軸が反時計方向回転で開。開位置で O. LS 作動し開 PL 点灯。 注) 回転方向は、カバー側から見た場合。						
出力信号接点容量	抵抗負荷 AC250 V 3 A (最小 0.1 A)						
負荷時間率	20 % 15 min.						
使用周囲温度	-20 ~ 55 °C						
スペースヒータ電力	3 W						
手動操作	手動操作軸						
保護形式	IP65 相当 (JIS C 0920) 防噴流形						
モータケース	アルミダイカストケース (アクリル樹脂系焼付塗装)						
電線接続	ねじ端子台 M3 (アース用ねじ M3)						
電線引込形式	2-G1/2 付属品: ケーブルグランド (Φ6 ~ 12 mm キャブタイヤケーブル用)、プラグ						

結線図



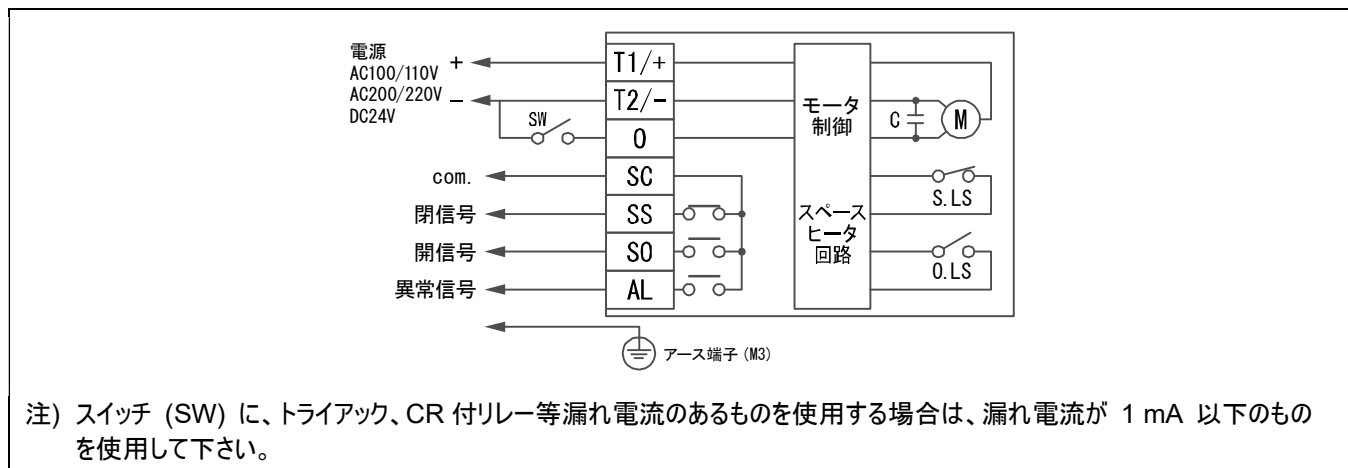
電動操作機仕様

三方弁の場合: 閉 / ポジション①、開 / ポジション②

AE2 シリーズ

分類	ボールバルブ、バタフライバルブ用					ボールバルブ専用			
型式 (□: 電源コード)	AE2-120-□	AE2-300-□	AE2-600-□	AE2-02K-□	AE2-06K-□	AE2-360-□	AE2-700-□	AE2-120-0	AE2-360-0
電源	AC100 / 110 V ±10 % 50/60 Hz (電源コード: 1) AC200 / 220 V ±10 % 50/60 Hz (電源コード: 2)							DC24 V (電源コード: 0)	
定格トルク [N・m]	12	30	60	200	600	36	70	12	36
開閉時間 [s]	11 / 9.5 (50/60 Hz)	8.2 / 7 (50/60 Hz)	16 / 13 (50/60 Hz)	31 / 26 (50/60 Hz)		8.2 / 7 (50/60 Hz)	16 / 13 (50/60 Hz)	3 ~ 4.5	9 ~ 14
消費電力 [VA]	26	60		110	350	60		最大 24	
モータ	シンクロス モータ	リバーシブルモータ メカニカルブレーキ (内蔵式)				リバーシブルモータ		DC モータ	
モータ保護	タイマ式							カーレントリミッタ式	
制御方式	a 接点信号入力式								
動作	SW が OFF で出力軸が 時計方向回転 で 閉。閉位置で閉信号出力。 SW が ON で出力軸が 反時計方向回転 で 開。開位置で開信号出力。 オーバートルクで異常信号出力。 注) 回転方向は、カバー側から見た場合。								
入力信号電流	O 端子入力電流 9 mA (許容漏れ電流 1 mA 以下)								
出力信号 接点容量	抵抗負荷 AC125 V 0.5 A DC24 V 1 A 微小負荷 DC5 V 1 mA								
異常信号	過負荷でモータの保護回路が作動した時に出力 (接点 ON) します。 逆動作信号または電源再投入で復帰します。								
負荷時間率	20 % 15 min.								
使用周囲温度	-20 ~ 55 °C								
スペースヒータ電力	3 W								
手動操作	手動操作軸								
保護形式	IP65 相当 (JIS C 0920) 防噴流形								
モータケース	アルミダイカストケース (アクリル樹脂系焼付塗装)								
電線接続	ねじ端子台 M3 (アース用ねじ M3)								
電線引込形式	2-G1/2 付属品: ケーブルグランド (Φ6 ~ 12 mm キャブタイヤケーブル用)、プラグ								

結線図



電動操作機仕様

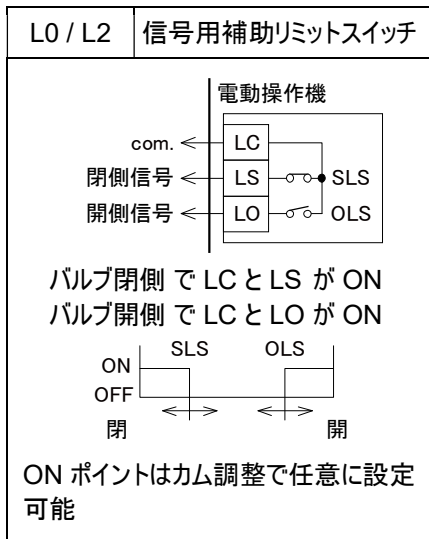
三方弁の場合: 閉 / ポジション①、開 / ポジション②

オプション

分類		コード	AE1	AE2	概要
補助リミットスイッチ	開閉信号をドライ接点で独立して出力します。	L0	○	○	標準信号用
		L2	○	○	微小負荷信号用

信号用補助リミットスイッチ (L0 / L2) の詳細は、オプション仕様書にてご確認ください。

オプション結線図



構造図・外形寸法図

AE-120, 300, 360

AE-600, 700

AE-02K

AE-06K

部品名称

1	本体	6	リミットスイッチ
2	カバー	7	SW 設定カム
3	モータ	8	出力軸
4	制御基板	9	手動操作軸
5	端子台	10	ゴムパッキン

電動操作機取扱注意事項

ご使用にあたって

①運送上の注意

丁寧に取扱い、落としたり、投げ下ろしたりしないでください。

②保管上の注意

長期又は一時保管の場合は梱包のまま整理して保管してください。又直射日光が当たる場所、ほこりの多い場所、水滴がかかる場所は避け、製品に無理な力が加わらないようにしてください。

③製品の確認

据え付け前に、必ず製品型式が正しいか、確認してください。

電動操作機の取付け

①取付け環境

- 高温 (55 °C 以上)、腐食性ガス等の雰囲気、又は振動の多い場所 (0.5 G 以上) は避けてください。
- 輻射熱により、操作機の表面温度が 55 °C 以上になる場合は、適切な遮蔽板を設けてください。
- 駆動部が凍結する可能性のある場合は、凍結防止策を施してください。

②取付け姿勢

取付け姿勢は正立から横向きまでとし、逆立は避けてください。製品の周辺には、手動操作、点検、交換作業が行えるスペースを設けて下さい。

操作機上部に必要なメンテナンススペース	
AE (120 / 300 / 360) AE (600 / 700)	105 mm 以上
AE (02K / 06K)	120 mm 以上

③その他の注意

ケーブルグランドに配線されるまでは、操作機内部の結露、水の浸入がないようにしてください。これはケーブルグランドの保護キャップは防塵の為で、防水ではない為です。

結線

①配線上の注意

- 配線作業は、操作機カバーを取り外して行ってください。
- 操作機下部の配線引込み口 (G1/2×2 口) にキャプタイヤケーブル用ケーブルグランド×1 と、プラグ×1 が取り付けられています。適応キャプタイヤケーブル外径は Φ6 ~ 12 mm となります。
- 電源線と信号線を分ける場合や、他サイズのケーブルを使用する場合は、別途ケーブルグランドをご用意ください。
- フレキチューブを使用する場合はチューブ内部から呼吸作用により、操作機内部で結露が発生し動作不良となることがあります。シール剤でフレキチューブコネクタ部をシールしてください。
- シール剤を操作機内部で使用する場合、リミットスイッチ等の接点に悪影響のない電気機器用の物を使用してください。
- 電圧降下に注意し、操作機の端子電圧が定格の 90 % 以下にならないようにしてください。

②結線上の注意

- 屋外で使用する場合、雨天での結線は避けてください。
- 電源電圧を確認し、結線図通り正しく結線してください。
- 使用しない端子には結線しないでください。
- アース等の感電防止対策をとってください。操作機内ではアース表示 (≡) のねじをご利用ください。

結露防止

- 結線後、操作機上部カバーを取付ける時は、ボルトは仮締、本締の手順で行い、ゴムパッキンが均一に締まっていることを確認してください。
- 電線引込口から浸水しないよう、ケーブルグランドのナットが締め込まれている事を確認してください。

電動操作機取扱注意事項

制御

①AE1

同一接点 (SW) で 2 台以上、又は他の負荷と連動すると誤動作の原因になります。これはモータコンデンサ等を経由して回り回路が出来るためです。必ず個々に別接点を設けてください。

②AE2

- 開閉の制御 (SW) にトライアック、CR 付リレー等、漏れ電流 (1 mA 以上) のあるものを使用すると誤動作の原因となることがあります。信号用のリレーを使用してください。
- ドライ接点信号用に微弱電圧を使用する場合、ノイズの多い場所や長距離の配線は他の動力ラインと分け、シールド線を使用してください。

③DC 電源

- バッテリー、又は全波整流の DC24 V 電源が使用可能です。
- モータ起動時は消費電流の 1.5 ~ 3 倍の突入電流が流れます。電源機器の選定にはこの突入電流を考慮してください。
- 配線距離が長くなる場合は、動作時、操作機部で電圧が 90 % 以下にならないように、電線を選定してください。
- 電源の立ち上がり、立ち下がり時間が 1 秒以上かかる物は、使用できません。

④開閉信号の使用

開閉信号を取り出し使用する場合は信号接点容量の範囲内で使用してください。

運転

①試運転の手順

- 電源を入れる前に一度、結線及び電源電圧が正しいか確認してください。
- 電動操作機を作動させ、動作や開閉信号が正常か確認してください。

②運転状態の確認

通常運転時、開閉頻度が規定の負荷時間率の範囲内であるか確認してください。負荷時間率の範囲を超えて使用すると製品の劣化、焼損の原因になることがあります。

負荷時間率は電動弁の開閉頻度を規定する値で、20 % 15 min. は 15 分の間にその 20 % (3 分) の時間の連動又は断続の開閉動作が可能であることを意味します。操作機の開閉時間により可能な開閉回数が計算できます。

③運転上の注意

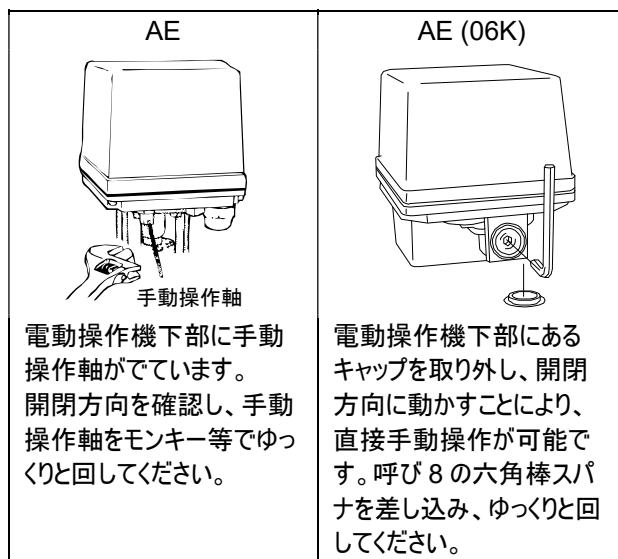
- 結露防止スペースヒータを内蔵していますので、常時通電してください。
- 機械動作部 (コネクタ部) がありますので、運転時は動作部に手を近づけないようにしてください。
- 動作中に逆転信号が入るような使い方は、製品の寿命を縮めますので極力避けてください。
- 操作機上に物を置いたり、足場にしたりすることは、絶対に避けてください。

手動操作

①手動操作時の注意事項

- 安全のため必ず電源を切り、下記の要領で行ってください。
- 手動操作は開度表示を見ながら行い、全開、全閉位置を確認して、それ以上回し過ぎないようにしてください。

②手動操作方法



いずれも自動運転に移る前に必ずモンキーは外してください。

保守・点検

- 感電を防止するため、操作機のカバーを開ける際は必ず電源を切って下さい。
- 使用状況、環境に応じ、定期的に点検を行ってください。
- 通常半年に一度下記に従って行ってください。
- 長期間運転しない場合は 3 ヶ月に 1 度程度運転を行い、動作を確認してください。

点検内容

- 開閉の動作に異常はないか
- 操作機内部が異常に熱くないか
- 作動時の異音、振動の有無
- ねじ類の緩みの有無
- 操作機内部に水の浸入、結露の発生はないか

電動操作機取扱注意事項

故障と処置

製品が正常に作動しない場合は、下記項目で調査、点検をしてください。原因が不明、部品交換、修理が必要な場合は、その状況をご連絡ください。

故障状況	原因	処置
作動しない	結線が間違っている	正しく結線する
	電圧が来ていない	電圧を確認
	電源電圧が正しくない	過大な電圧がかかった場合は操作機を交換する
	配線のショート、接触不良	配線、接続を見直す
	モータの寿命	モータ交換 (工場修理)
動作不安定	サージ電圧、異常電圧が加わった	<ul style="list-style-type: none"> 制御基板、リミットスイッチを交換 (工場修理) 操作機交換
	操作機内に雨水の浸入	<ul style="list-style-type: none"> 内部を乾燥 操作機交換
	インバータからの高周波ノイズが加わる	インバータメカオプションの各ノイズフィルタを取付ける。配線をシールドしてアースする
	誘導ノイズが加わる	三相モータ等の動力配線と遠ざける。配線をシールドしてアースする
	同一接点で他の負荷も制御している (AE1)	電動操作機ごとに接点を設ける
	漏れ電流のあるSWを使用 (AE2)	漏れ電流が 1 mA 以下になるようにする。

故障状況	原因	処置
中間位置で止まる	シートに異物の噛み込み	開閉動作を繰り返し、異物を除去する
	トルク増大で保護回路が働いた	モータ保護回路の温度が下がるまで 2 ~ 3 分電源を切ってください (AE1)
異常信号出力 (AE2)		逆動作信号又は電源再投入で復帰 (AE2)

操作機を交換する場合、不明な点は、弊社までお問い合わせ、又は交換要領書をご請求ください。